



京都切り絵歳時記

月刊

あじenda 7-8月

2006年



みやこ
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信
月刊あじendaは当フォーラムの活動紹介を中心とした
京都発、環境関係の情報発信紙です

事務所 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F 活動支援室内
TEL: 075-647-3535 FAX: 075-647-3536
E-mail: ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
京都環境局地球温暖化対策課内
TEL: 075-222-4037 FAX: 075-222-4039

KES認証事業部 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F TEL/FAX: 075-323-6686
E-mail: kesma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp
<ホームページ> http://ma21f.web.infoseek.co.jp/

京のアジェンダ21フォーラム平成18年度総会を開催

去る、6月27日(火)、京都市中京区のウィングス京都にて、京のアジェンダ21フォーラム平成18年度総会を開催し、55名の出席がありました。

総会議事では、提案した第1号議案「平成17年度事業報告について」、第2号議案「平成17年度決算報告について」、また、第3号議案「平成18年度活動方針及び事業計画案について」、第4号議案「平成18年度予算案について」について、いずれも承認されました。

議案については、いくつかのご意見・ご質問・ご要望をいただきました。主なものを紹介します。

「フォーラムが外の動きにもっと積極的に関わっていくべき」

「円卓会議をもっと緊張感のあるものに。それには、幹事だけでなく、会員に対して開かれたものに。“緊張感”と“開放性”と“責任性”で再びフォーラムに熱気を」

「今後は費用対効果の評価、『重点プロジェクト』実施後の評価が大切」

「現場で活動している会員からの意見や要望は、『戦略検討委員会報告』に書かれていること以外にもあるのでは」

「今後、報告書類等、事前配布やホームページ上にアップする、会員の意見をウェブやFAXで集めるといったことを考えてほしい」

会員の方に情報をどれだけ届け、また会員の方の声をどれだけ受け止めていけるか、その仕組みづくりが今、フォーラ

ムには求められています。会員・役員・ワーキンググループ(WG)・事務局相互のコミュニケーションの充実が重要なテーマですが、その中でも今回特に、会員コミュニケーションの重要性を指摘するご意見を数多くいただいたことを深く受け止め、その改善に努めていきたいと考えています。

第2部は懇親会「サロン de エコ」。地域環境デザイン研究所 ecotone のコーディネートによるオーガニック料理を囲んで、会員同士の交流や、WGの活動発表などを通して、大いに盛り上がりしました。

今年度の総会は初の平日夜間の開催ということもあり、KES 認証取得企業の方にも数多くご参加いただきました。ご出席の会員の皆さんにつきましては、総会の円滑な進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。また、懇親会をセッティングしていただいた地域環境デザイン研究所 ecotone の皆さんにもこの場を借りて御礼申し上げます。



総会の様子



「サロン de エコ」の様子



TEL 075-871-7777 e-mail ohtuki@d4.dion.ne.jp
2006年3月に、KES ステップ2を認証取得。

KES 認証取得企業の声

大槻工業株式会社
(フィルム材料のコーティング加工)
従業員数 42 名
京都市右京区太秦野元町 12-5

今月は大概工業株式会社にお話しをうかがいました

在を知り、認証取得しました。KES の仕組みに基づいた目標管理を実行した結果、売上高 1 万円あたりのエネルギー消費量が大幅に減りました。例えば灯油は、3 年間で 57% も削減することができました。各現場で社員ができることを話し合い、環境問題への取組をすすめています。最初は「できない」と不満を言っていた社員も、アイドリングストップ励行や節電の張り紙を作成して社内貼るなど、少しずつできることをやるようになりました。

環境改善活動は、トップダウンだけでは十分な効果は期待できません。全員が参加することが必要です。「ついて来られない社員をつくらない」ということを意識し、社員に興味を持たせ、自分たちができることを上手く引き出していくように心がけています。全社員が「決めたことはみんなで守る」という気持ちを持って、小さいことに意識して取り組みれば、結果として、環境負荷の低減につながっていきます。

●環境改善活動は、社員全員の参加が必要

KES 認証取得前から環境問題を意識しており、1977 年に関西で初めて大気汚染防止のための触媒式脱臭装置を導入しました。また、経費節減のためにも、電気、ガス使用量等のデータを把握していましたが、系統だったシステムがなかったため、使用量の削減まではできませんでした。

KES については、取引先から何らかの EMS (環境マネジメントシステム) の運用を求められたことがきっかけで、その存

Agenda Forum

8月の
ミーティングと
主催行事の予定

- 8月1日(火) 10:00~正午 エコツーリズム WG (朝日ビル 9F 会議室)
- 8月5日(土) 17:00~22:00 第37回鴨川納涼 当フォーラムブース出展
- 8月6日(日) 16:30~21:30 (鴨川三条大橋~四条大橋西岸河川敷)
- 8月9日(水) 10:00~正午 自然エネルギー WG (気候ネットワーク事務局)



7・8月合併号発行のおことわり

平成18年度総会準備等により、前号(5・6月合併号)に続き、今号も合併号とさせていただきます。

その間、会員の皆さんにはご不便、ご迷惑おかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。

これからも会員の皆さんとのより良いコミュニケーションづくりに向けて努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

フォーラム改革、ただいま進行中

京のアジェンダ21フォーラムでは、一昨年度から「今後のあり方」を議論し、昨年度、課題解決に向けた「戦略検討委員会」を立ち上げ、2005年10月～2006年3月まで、計10回の議論を重ねてきました。その内容は『月刊あじえんだ』やホームページなどでご覧いただけます。

これから数回にわたり、戦略検討委員会後、フォーラムが改革に向けてどのように動いているのかを紹介します。

■フォーラム改革推進プロジェクトチーム

(平成17年度第6回幹事会・第5回常任幹事会合同会議で承認・平成18年度総会までが設置期間)

戦略検討委員会の報告を受け、改革提案に示された個別の取組と課題に対する具体的な対処方法の検討・立案について、幹事会から付託された「フォーラム改革推進プロジェクトチーム」を組織しました。同チームの会議を、5月16日に開催し、フォーラム改革への短期的な取組としての「フォーラム改革プラン2006」を取りまとめました。

「フォーラム改革プラン2006」では改革目標を明示し、取組項目として1. 組織の改革、2. WGの改革、3. 事務局の改革、4. 情報・広報・交流の改革、5. 基本文書の見直しの5項目を掲げ、それぞれの改革スケジュールを提示しています。

改革推進プロジェクトチームメンバー

コーディネーター 山田章博
(戦略検討委員会コーディネーター・交通WGコーディネーター)

内藤正明 (フォーラム代表)

阿蘇紀夫 (常任幹事)

田浦健朗 (常任幹事)

高橋肇子 (常任幹事)

西村仁志 (幹事)

文字英夫 (幹事)

袖岡信明 (ライフスタイルWGコーディネーター)

太田航平 (エコまつりWGコーディネーター)

西本裕美 (戦略検討委員会公募委員)

向井 明 (事務局長)

滋野浩毅 (事務局チーフコーディネーター)

■「企画会議」発足

(平成18年度第1回幹事会にて設置承認)

改革推進プロジェクトチームから提示された1. 組織の改革の中に掲げられている「フォーラムの方向を示す『企画会議』の創設」を受け、「企画会議」が発足しました。

「企画会議」は、常任幹事、WGコーディネーターから成り、フォーラムの活動方向の選択や、人員や資金等の資源

を集中する方針を示す役割を担うこととし、試行的に実施しているものです。去る7月3日、第1回会議が開かれ、今年度の「重点プロジェクト」の選定を行いました。

今年度実施するプロジェクトは表の通りです。詳細は本紙次号及びフォーラムホームページにてお知らせします。

「企画会議」は、フォーラムの事業成果の向上を実現することを目的に、具体的な活動内容や推進方針を検討する機関としてスタートを切りました。今年度の改革の第一歩としてご期待ください。

重点プロジェクト	「歩いて楽しいまちなか戦略」実現に向けた市民参加機会の創出
主要プロジェクト	KES 認証取得事業所環境取組事例集の作成 京都・自然エネルギーネットワークづくり
実施プロジェクト	公共交通利用促進事業市バス冊子発行 旅館ホテル省エネ診断事業 木質バイオマス・プロジェクト 環境にやさしい修学旅行の提案チラシ

企画会議メンバー

阿蘇紀夫 (常任幹事)

田浦健朗 (常任幹事)

高橋肇子 (常任幹事)

山田章博 (交通WGコーディネーター)

向井 明 (事務局長)

滋野浩毅 (事務局チーフコーディネーター)

■WGとプロジェクトの分離

「フォーラム改革プラン2006」では、現在、限られた資金や人材をそれぞれのWGで分け合っていることや、WGの専門性の高まりに伴い、分野間横断的な取組を阻害している問題点が指摘され、従来のWGを「パートナーシップ形成」、そして新たに設ける“プロジェクト”を「事業推進」という形で、機能を分離させる方針を採りました。

現在、複数のWGを横断した合同会議や統合を視野に入れた試行を行っており、そこでの新たなパートナーシップ形成や事業化に向けた議論を行っていくことになります。

今後も、フォーラムの改革状況について、本紙やフォーラムホームページなどでお知らせしていきます。フォーラム改革に関するご意見、ご質問などありましたら、お気軽にフォーラム事務局までお尋ねください。

なお、『戦略検討委員会報告』及び、改革推進プロジェクトチームで検討された『2006年度改革推進方針の提案』については、フォーラムホームページでご覧いただけます。

<http://ma21f.web.infoseek.co.jp/forumnews/060708senryaku.html>



事務局動静 5月25日～7月25日

5月30日「自然エネルギーワーキンググループ会議」

5月31日「平成18年度第1回幹事会」

5月31日「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会第1回協議会」

6月6日「交通ワーキンググループ会議」

6月6日「エコミュージアムワーキンググループ運営会議」

6月12日「ワーキンググループコーディネーター会議」

6月13日「エコミュージアムワーキンググループ運営会議」

6月14日「省エネラベル協議会」

6月14日「KES 倶楽部研修会」

6月16日「平成18年度第2回幹事会」

6月17日「NPO法人気候ネットワーク 2006年度総会」

～事務局スタッフの動きを紹介します～

6月19日「醍醐コミュニティバス市民の会 役員会」

6月23日「企画会議準備会」

6月23日「京エコロジーセンター環境委員会」

6月26日「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会 第1回幹事会」

6月27日「京のアジェンダ21フォーラム 平成18年度総会」

6月28日「伏見新エネルギー研究会」

6月30日「事務局会議」

7月4日「平成18年度第1回企画会議」

7月10日「自然エネルギーワーキンググループ会議」

7月10日 大槻工業株式会社取材

7月11日「事務局会議」

7月18日「事務局会議」

7月19日「京都府地球温暖化対策プラン検討会議」

7月25日「エコまつりワーキンググループ会議」

平成 18 年度第 1 回常任幹事会・平成 18 年度第 1 回幹事会及び第 2 回幹事会報告

5 月 23 日（火）に京都市職員会館かもがわ第 5 会議室において平成 18 年度第 1 回常任幹事会を、また 5 月 31 日（水）に京都市役所寺町第 1 会議室において平成 18 年度第 1 回幹事会を開催し、平成 18 年度総会に向けて主に以下についての議論を行いました。

《議題》

- ①平成 18 年度総会の開催について
- ②平成 17 年度事業報告及び決算報告について
- ③平成 18 年度活動方針、事業計画及び事業予算案について
- ④改革推進プロジェクトチームの設置要綱、メンバーについて
- ⑤幹事会の改革と活性化の提案について

幹事会での情報交換や意見交換を活性化させ、幹事会を事務的な承認ばかりでなくフォーラムの運営方針や主要な活動内容について具体的に議論する場に変えて行くことが確認されました。

⑥企画会議の設置とメンバーについて

組織の機動性と戦略性を高める試みとして、平成 18 年度、フォーラム内に「企画会議」を設置することとしました。企画会議のメンバーは常任幹事、ワーキンググループコーディネーター及び事務局から選任されました。

⑦京のアジェンダ 21 フォーラムワーキンググループ規定について

企画会議の設置に伴い、未整備だったワーキンググループ規定を現状に沿う内容で決めました。

●平成 18 年度第 2 回幹事会報告

6 月 16 日（金）に京都市職員会館かもがわ第 3・第 4 会議室において平成 18 年度第 2 回幹事会を開催しました。今回は先の常任幹事会及び幹事会で議決した「幹事会の改革と活性化の提案について」を受けて開催したもので、来年 2 月の京都議定書発効 2 周年を機に行う「地球温暖化防止行動キャンペーン（仮称）」について自由な意見交換を行いました。



「地球温暖化防止行動キャンペーン（仮称）」

フォーラムでは今年度の主要事業として、2 月の京都議定書発効 2 周年にあわせて、「地球温暖化防止行動キャンペーン（仮称）」を開催予定です。

幹事会では 5 月 31 日と 6 月 16 日の 2 回、このキャンペーンについての意見交換を行い、キャンペーンのイメージを膨らませてきました。

これまでに出てきた意見は以下のとおりです。今後これらの意見をもとに、具体的に実施できる案として企画していきます。会員のみなさんからのご意見もいただきたいと考えています。みなさんと一緒にキャンペーンを盛り上げていきましょう。

○キャンペーン理念

- ・地球温暖化対策について、理解から具体的に取り組む行動キャンペーン
- ・CO2 10%排出削減を実感できるようなキャンペーン
- ・誰でもわかりやすく参加しやすいキャンペーン
- ・何をするとどれだけ効果が上がるかといった、目的や成果を共有できるキャンペーン

○キャンペーンの内容

- ・取組テーマは「交通」と「エネルギー」の 2 本柱にしてはどうか
- ・「交通」は、「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会」との連動を持ちかけたい。
- ・京都市交通局と連携した公共交通利用促進のキャンペーンを行えないか。
- ・通勤者にキャンペーン期間中自転車を使ってもらえないか
- ・「エネルギー」は、「省エネラベル」の活用が考えられる。省エネ製品の販売促進キャンペーンを行うなど

○キャンペーンの宣伝

- ・学校・商店街・個人・個別の店舗・NGO・NPO などが参加できる参画型のキャンペーンに
- 例) 都心の商店街にキャンペーンのパナーが沢山出されるような状況をつくる
- ・「私はキャンペーンに参加していますよ」ということを表明するアイテムを作って広める
- 例) 「ロゴマーク」の配布

○その他

- ・「子どもが参加している」と誰にでもすぐわかるアイディアを
- ・市役所も市民に見える取組を実施してほしい



助成金案内 環境取組を対象とした助成金情報をご紹介します

京都市市民活動総合センターのホームページに、以下の助成金情報が掲載されています。他にもいろいろな助成金情報が掲載されていますので、ご活用ください。

<http://shimin.hitomachi-kyoto.jp/>

●藤本倫子環境保全活動助成基金

http://www.jeas.or.jp/activ/prom_01_00.html

対象活動

- (1) 実践活動（観察会、リサイクル、植栽・環境修復等）
- (2) 普及啓発活動（環境講座・教室の開催、パンフレットの作成、広報誌の作成、教育教材の作成等）
- (3) 調査活動（野生生物の調査、水質等の調査・分析、環境情報の収集・提供等）

○助成対象活動の期間

助成対象活動の実施期間は、原則として年度（4 月 1 日～翌年 3 月 31 日）内。

なお、交付決定後に活動を開始する事業を助成対象とする。

○助成金額 30 万円上限

○助成金の申請・交付決定

平成 18 年度の助成金の募集、申請及び交付の決定等は、次により行います。

- ・募集期間 第 3 回：6 月 1 日～8 月 15 日

○受付締切

2006 年 8 月 15 日（火） 当日消印有効

○申込み・お問い合わせ先

財団法人日本環境協会

「藤本倫子環境保全活動助成基金」運営管理委員会事務局

〒106-0041

東京都港区麻布台 1-11-9

プライム神谷町ビル 2 F

TEL 03-5114-1251 FAX 03-5114-1250



KES5 周年、審査登録 1000 件突破記念式典開催される

5月12日、京都発の環境マネジメント規格・KESの認証を行うKES認証事業部では、設立5周年ならびに審査登録が1000件に達したことを記念して、京都工業会館にて式典が行われました。

KES認証事業部長・津村昭夫氏の挨拶の後、府や市、京都府温暖化防止活動推進センター、京都工業会、認証取得企業の代表として(株)京都ホテル、協働団体の代表としてこうべ環境フォーラムの各来賓の挨拶が続きました。そこでは、京都市内のホテルや旅館によるKESの認証取得が進んでいるという報告のほか、滋賀県大津市、青森県等「京のアジェンダ21フォーラム」以外の8団体が、KESの審査・登録活動を行い、全国に広がっているという報告が行われました。

その後、フォーラム代表内藤正明の記念講演がありました。その中で、データと具体的な事例をもとに、また時に

ユーモアを交えながら「京都議定書の先、『次の脱温暖化社会』に立ち向かうためには、議定書における温室効果ガスの削減目標よりさらに多くの削減が必要である。そうした状況をふまえると、KESを取得した企業にも、地球温暖化防止に関して、その役割と責任が今後より一層問われるだろう」ということをお話いただきました。

式典後には懇親会が行われ、認証取得企業や各来賓の方々、そして審査員が、意見交換に花を咲かせていました。

KESの意義を再確認
式典の様子



立食パーティーで交流
懇親会の様子



< KES 認証事業部より > ★ 4・5・6 月の新規認証取得企業・団体紹介

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ (<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>) をご参照ください。

●ステップ1

2006年5月1日登録分

- KES1-0419 京都遺跡サービス株式会社 (京都市伏見区)
- KES1-0420 朝陽堂印刷株式会社 (京都市南区)
- KES1-0421 株式会社タキオン電子 (京都市南区)
- KES1-0422 株式会社南陽商会 (京都市下京区)
- KES1-0423 日栄印刷紙工株式会社 (大阪府茨木市)
- KES1-0424 立生株式会社 (京都市中京区)

2006年6月1日登録分

- KES1-0426 日東土木株式会社 (京都市南区)
- KES1-0427 大岩建設工業株式会社 (京都市下京区)
- KES1-0428 株式会社進栄 (京都府久世郡御山町)
- KES1-0429 株式会社アイビーインターナショナル
(本社:京都市中京区・C-NAVI 東京:東京都千代田区)
- KES1-0430 株式会社ヤマサン (大阪府八尾市)
- KES1-0431 京都土木協同組合 (京都市中京区)

2006年7月1日登録分

- KES1-0432 株式会社日本電気化学工業所 (本部:大阪府豊中市)
- KES1-0433 株式会社創建 (本社:京都府相楽郡精華町・支店:京都市伏見区)
- KES1-0434 富田電気通信株式会社 (京都府京丹後市)
- KES1-0435 田中電気株式会社 (本社:京都市左京区)
- KES1-0436 株式会社施設工営 (京都市中京区)
- KES1-0437 石原産業株式会社 (本社・事業所:鹿児島県鹿児島市)
- KES1-0438 株式会社アルファ (京都府京丹後市)

KES1-0439 生和産業株式会社
京都市中京区

●ステップ2

2006年5月1日登録分

- KES2-0233 株式会社田中技研 (京都府福知山市)
- KES2-0234 京福電気鉄道株式会社 (京都市中京区)
- KES2-0235 財団法人関西電気保安協会 京都支部 (京都市東山区)
- KES2-0236 松下精機株式会社 (京都市伏見区)

2006年6月1日登録分

- KES2-0237 株式会社ナンゴー (京都府宇治市)
- KES2-0238 株式会社荻プラスチック工業 (大分県竹田市)
- KES2-0239 株式会社クロスエフェクト (京都市伏見区)
- KES2-0240 株式会社和田彫刻所 (京都市山科区)
- KES2-0241 有限会社今正精機 (滋賀県栗東市)
- KES2-0242 ブロン電機株式会社 (京都市上京区)
- KES2-0243 中野パーマロイ株式会社 (東京都中野区)

2006年7月1日登録分

- KES2-0244 株式会社コムアドバンス (大阪市住吉区)
- KES2-0245 河村株式会社 (大阪府山科区)
- KES2-0246 片岡工業株式会社 (本社大阪工場:大阪府東大阪市・五條工場:奈良県五條市)
- KES2-0247 株式会社アイネック (京都市南区)
- KES2-0248 エイテック株式会社 (京都市左京区)

京の交通交流ひろば

<http://homepage3.nifty.com/kyotocitybus/trans.htm>
京のアジェンダ21フォーラム 交通ワーキンググループ

検 索

「京の交通交流ひろば」は交通WGページ内の情報交換用掲示板です。左記のように検索してください。

★取材写真多数!
★京都の交通の現状を克明にレポート!
★京都の交通にご興味のある方は必見!



事務局短信

土砂降りの中、祇園祭山鉦巡行に参加。また翌日からの清水焼団地陶器まつりも雨・あめ・アメ…明らかに異常気象です。(滋野浩毅) / 総会、会員交流会(サロン de エコ)にご参加くださった皆様、どうもありがとうございました。今年は平日夜に開催したためか企業の方が多数ご参加くださり、新しい交流の輪ができたように思います。ご感想などお教えいただければ幸いです。(竹村光世) / 今年初めて祇園祭に行きました。四条通のご真ん中を歩けるのは爽快でした。ふだんから月1回くらい歩行者天国にしたら面白いと思います。(小山直美) / 5月からアシスタントになりました。交通WGの出身です。事務局の仕事は外から見ると多岐に渡って多忙なんですね。(長谷川吉典)